

平成 19 年度試験研究成果書

区分	普及	題名	りんご「シナノゴールド」の収穫適期判断		
[要約]「シナノゴールド」の収穫適期は、「きおう」表面色カラーチャートを利用して判断することが可能であり、その目安は、比色部位を陰光面とした場合に、指数6以上が適当である。また、この指数に代表される「シナノゴールド」の収穫適期判断基準は、満開日起算日数170日以上、硬度15lbs程度、糖度15%以上、酸度0.45g/100ml前後、デンプン指数1以下である。					
キーワード	りんご	シナノゴールド	収穫適期	園芸畑作部果樹研究室	

1 背景とねらい

りんご「シナノゴールド」（長野県育成）は、甘酸ともに多く濃厚な食味を呈し、着色管理を必要としない黄色品種であるなど優れた特性が認められたことから、平成16年度に奨励品種とした。しかしながら、安定生産に向けた栽培法については未解明の部分があるため、調査を継続する必要がある。そこで、本試験では「シナノゴールド」の安定生産技術の確立を目的として、収穫適期判断基準の作成を試みた。

2 成果の内容

(1) シナノゴールドの収穫適期判断基準は、次のとおりである(表1,2,3)。

表面色 カラーチャート指数	満開日 起算日数	硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	酸度 (g/100ml)	デンプン (指数)
指数6以上	170日以上	15程度	15.0以上	0.45前後	1以下

注) 指標チャート: 「きおう」カラーチャート(表面色用)

(2) ワックスが出ていない状態では未熟な食味であるが、ワックスが感じられると食味が適熟に感じられる。適期の油上がりは1(表3)。

3 成果活用上の留意事項

(1) 「きおう」カラーチャートにより比色する部位は、陰光面とし、測定時は直射日光下を避け、比較的明るい日陰で行う。

注) 陽光面と陰光面で着色に差があり、「きおう」カラーチャートでは陽光面を指数で評価するには指数6を超え難しいので、陰光面とする。

(2) 収穫にあたっては、カラーチャート及び満開日起算日数と内部品質の収穫適期判定基準を参考にしながら総合的に判断する。特に、最も確かな判定法は食べてみることであるので、必ず試食を合わせて判断すること。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

県内全域の「シナノゴールド」生産者ならびに指導機関

(2) 期待する活用効果

「シナノゴールド」を適期収穫することにより、秀品率の向上と計画的な集出荷体制が確立される。

5 当該事項に係る試験研究課題

(H15-38) 新品種などの安定生産技術の確立

(2000) 「シナノゴールド」の安定生産技術の確立(H17~H22、県単)

6 参考資料・文献

平成13~16年度 岩手県農業研究センター 果樹試験成績書

平成16年度 試験研究成果(普及)「品種 りんご 食味濃厚な黄色品種「シナノゴールド」」

7 験成績の概要（具体的なデータ）

表1 「きおう」カラーチャート毎の食味値(2007)

ふじ/JM7 台木(H12年高接ぎ)		M.9 台木(樹齢：8年生)	
きおうチャート (指数)	食味値	きおうチャート (指数)	食味値
4.6	1.0	3.0	1.0
5.0	1.5	5.0	1.5
6.0<	2.0	6.0<	2.0

注) 11月5日に収穫し、チャート別に選果後に食味調査実施

注) 食味値：1未熟、2適熟、3過熟。評価者：研究員3名、関係職員4名。

注) 調査果実数：各指数10果。

表2 果実品質の経時調査

年次	樹齢 (年)	満開日 起算日数	収穫日	果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	酸度 (g/100ml)	デンプン (指数)
2002	4	172	10/25	278	16.5	14.5	0.40	0.5
2003	5	154	10/11	288	17.5	15.5	0.67	1.7
		164	10/21	292	16.7	16.1	0.61	1.4
2004	6	174	10/31	298	16.3	16.2	0.58	0.9
		154	10/11	289	15.3	14.5	0.48	0.7
2007	9	164	10/21	294	14.9	15.3	0.42	0.5
		152	10/11	360	15.8	14.6	0.50	1.6
		163	10/22	379	15.3	14.6	0.51	1.4
		172	10/31	399	15.2	15.2	0.44	0.9
		186	11/14	390	14.6	15.7	0.40	0.3

注) デンプン指数 0:無～1:横断面の10%以下～5:横断面の100%に及ぶ。

注) 2003年は5果10/31のみ10果、2002、2004年は10果、2007年は30果調査。いずれも台木はM.9/マルバ。

注) 2005～2006はデータ欠損。

表3 「きおう」カラーチャート別果実品質(2007)

チャート 指数	満開日 起算日数	収穫 日	調査 日	果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	酸度 (g/100ml)	デンプン (指数)	油上 がり
4	152	10/11	10/11	360	15.8	14.6	0.50	1.55	0.0
5	163	10/22	10/23	379	15.3	14.6	0.51	1.40	0.5
6	172	10/31	11/7	399	15.2	15.2	0.44	0.87	1.0

注) 油上がり 0:全く感じられない(無)。

1:少しべたべたするが商品性に影響なし(少)。

2:べたべたする、商品性に影響あり(中)。

3:とてもべたべたして不快、商品性に影響大(多)。

リンゴ関係除草剤・生育調節剤調査実施基準(平成18年9月修正・追加)

注) 台木：M.9/マルバ。満開日5月12日。

注) 調査果数は各チャート指数毎30果。